

山剣連第 12 号
令和4年4月11日

各地区剣道連盟会長 殿

(一財) 山口県剣道連盟
会長 中西 章

[公印省略]

「全日本剣道選手権大会出場決定戦」の実施について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から、当剣連の事業運営等に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、6月12日(日) 維新大晃アリーナ・武道館において、「第70回全日本剣道選手権大会出場決定戦」を別添1、「第61回全日本女子剣道選手権大会出場決定戦」を別添2のとおり開催いたしますので、多数の方々がご参加されますようご案内するとともに、会員の方々への出場勧奨をお願い申し上げます。

なお、出場決定戦は**無観客**としますので周知徹底をお願いいたします。

[第70回全日本剣道選手権大会]

- 1 開催日 令和4年11月3日(木・祝)
- 2 開催場所 日本武道館

[第61回全日本女子剣道選手権大会]

- 1 開催日 令和4年9月4日(日)
- 2 開催場所 ジェイテクトアリーナ奈良(奈良県橿原市)

別添1

「第70回全日本剣道選手権大会」出場決定戦実施要項

(大会役員、審判員、会場係員、選手以外の立ち入り、観覧を禁止)

1 開催日時

令和4年6月12日(日) 9時30分(開会式)

※受付時間 8時40分から9時10分の間

2 開催場所

維新大晃アリーナ 武道館

山口市維新公園 4-1-1 083-922-2754

3 主催

一般財団法人山口県剣道連盟

4 出場選手資格

- (1) 山口県剣道連盟の登録会員であり、全日本剣道連盟会員規則に適合している男子。

出場者は、令和4年4月30日以前から本大会参加時まで引き続き当剣道連盟の登録会員であること。

- (2) 年齢は、満20歳以上とし、段位の制限はしない。

(年齢計算は、本大会前日の令和4年11月2日を基準とし、平成14年11月2日以前に生まれた者)

- (3) 本決定戦出場は、1カ所とする。(他都道府県の決定戦への出場は不可・違反者は出場を取り消す。)

5 試合の組合せ

当剣道連盟事業委員会で決定する。

6 試合方法及び選手選出方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合審判規則・同細則、同運営要領、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法並びに本大会実施要項による。

- (2) 試合方式は、トーナメント戦方式により優勝、準優勝を決定する。

- (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分とする。

試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本を取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回ごとに

5分の休憩を取り、勝負が決するまで繰り返す。

7 剣道用具の取り扱い

参加選手は、「別記 剣道用具の規定」の基準に従った剣道用具を使用すること。
当日、竹刀検量を行うこととするが、試合前には、竹刀の再点検を確実にを行い、破損等で安全性が保てないものは使用しないこと。

8 表 彰

優勝者、準優勝者を表彰する。

9 参加申込み

(1) 第70回全日本剣道選手権大会出場決定戦の申込みは、別紙1

「全日本剣道選手権（男子）申込書」とともに「参加料」（1,000円）を添えて各地区剣道連盟（事務担当者）に提出してください。

(2) 各地区剣道連盟は、申込書及び参加料をとりまとめ令和4年6月3日（金）までに県剣道連盟事務局に送付（FAX、メール可）してください。（期限を厳守してください。）

なお、参加料は、郵便振替で送金してください。（期限を厳守して下さい。）

口座番号 01550-3-3820

加入者名 （一財）山口県剣道連盟

10 安全対策

(1) 新型コロナウイルス対策

参加者は、新型コロナウイルス感染防止のため、下記事項を厳守すること。

① 試合及び調整稽古は、**面マスク（口・鼻を覆うもの）**及び**面にはマウスシールドを確実に着用**すること。面を着装しない場合は、不織布マスク等を確実に着用すること。

② 「参加者チェック表」（山口県剣道連盟ホームページ様式集に掲載しているもの）に氏名、住所、電話番号、当日測定した体温等の必要事項を記載、確認事項のチェックを行い、受付時に提出すること。

なお、「参加見合わせ事項」に該当する又はその疑いがある場合は、参加を見合わせる。

※これまでの行事において、参加者チェック表を忘れる者が多々見られるが、参加者チェック表の持参がない場合は、参加を認めないことがあるので注意すること。

③ 開催日の**1週間前**から感染拡大地域への移動や県外旅行を中止又は自粛するなど感染防止対策を徹底すること。

④ 県外からの参加者は、出場決定戦開催日の1週間前から山口県内に滞在するよう努めること。

(2) 一般的安全対策

参加者は、各自十分健康管理に留意してください。

予選会において傷害等が発生した場合は、主催者において応急措置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は個人負担とする。

なお、主催者は参加者に対し傷害保険に加入（会場への往復途上は含まない。）する。※入院：日額5,000円 通院：日額3,000円

(3) 参加者は健康保険証を持参のこと。

11 個人情報保護法の対応

申込書に記載される個人情報は、山口県剣道連盟が実施する本大会の運営及びホームページへの掲載、報道に対する試合結果の提報等のため利用する。

12 ビデオ撮影等について

別添3参照

別添 2

「第 6 1 回全日本女子剣道選手権大会」 出場決定戦実施要項

(大会役員、審判員、会場係員、選手以外の立ち入り、観覧を禁止)

1 開催日時

令和 4 年 6 月 1 2 日(日) 1 3 時 3 0 分開会 (予定)

※受付時間 1 2 時 4 0 分から 1 3 時 1 0 分の間

2 開催場所

維新百年記念公園 維新大晃アリーナ 武道館

山口市維新公園 4 - 1 - 1 TEL083-922-3712

3 主催

一般財団法人山口県剣道連盟

4 出場資格

- (1) 山口県剣道連盟の登録会員であり、全日本剣道連盟会員規則に適合している女子。

出場者は、令和 4 年 4 月 3 0 日以前から本大会参加時まで引き続き当剣道連盟の登録会員であること。

- (2) 年齢は、満 1 8 歳以上とし、段位の制限はしない。

(年齢計算は、令和 5 年 4 月 1 日を基準とし、平成 1 7 年 4 月 1 日以前に生まれた者)

- (3) 本決定戦出場は、1 カ所とする。(他都道府県の決定戦への出場は不可・違反者は出場を取り消される。)

5 試合の組合せ

当剣道連盟事業委員会で決定する。

6 試合方法及び選手選出方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合審判規則・同細則、同運営要領、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法並びに本大会実施要項による。

- (2) 試合方式は、トーナメント戦方式により優勝、準優勝を決定する。

- (3) 試合は 3 本勝負とし、試合時間は 5 分とする。

試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に 1 本を取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は 3 分区切りで、延長 3 回ごとに

5分の休憩を取り、勝負が決するまで繰り返す。

7 剣道用具の取り扱い

参加選手は、「別記 剣道用具の規定」の基準に従った剣道用具を使用すること。
当日、竹刀検量を行うこととするが、試合前には、竹刀の再点検を確実にを行い、破損等で安全性が保てないものは使用しないこと。

8 表 彰

優勝者、準優勝者を表彰する。

9 参加申込み

- (1) 第61回全日本剣道選手権大会出場決定戦の申込みは、別紙2「全日本女子剣道選手権大会申込書」とともに「参加料」（1,000円）を添えて各地区剣道連盟（事務担当者）に提出してください。
- (2) 各地区剣道連盟は、申込書及び参加料をとりまとめ令和4年6月3日（金）までに県剣道連盟事務局に送付（FAX、メール可）してください。（期限を厳守してください。）

なお、参加料は、郵便振替で送金してください。（期限を厳守して下さい。）

口座番号 01550-3-3820

加入者名 （一財）山口県剣道連盟

10 安全対策

(1) 新型コロナウイルス対策

参加者は、新型コロナウイルス感染防止のため、下記事項を厳守すること。

- ① 試合及び調整稽古は、**面マスク（口・鼻を覆うもの）**及び**面にはマウスシールドを確実に着用**すること。面を着装しない場合は、不織布マスク等を確実に着用すること。
- ② 「参加者チェック表」（山口県剣道連盟ホームページ様式集に掲載しているもの）に氏名、住所、電話番号、当日測定した体温等の必要事項を記載、確認事項のチェックを行い、受付時に提出すること。

なお、「参加見合わせ事項」に該当する又はその疑いがある場合は、参加を見合わせること。

※これまでの行事において、参加者チェック表を忘れる者が多々見られるが、参加者チェック表の持参がない場合は、参加を認めないことがあるので注意すること。

- ③ 開催日の**1週間前**から感染拡大地域への移動や県外旅行を中止又は自粛するなど感染防止対策を徹底すること。

④ 県外からの参加者は、出場決定戦開催日の1週間前から山口県内に滞在するよう配慮すること。

(2) 一般的安全対策

参加者は、各自十分健康管理に留意してください。

予選会において傷害等が発生した場合は、主催者において応急措置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は個人負担とする。

なお、主催者は参加者に対し傷害保険に加入（会場への往復途上は含まない。）する。※入院：日額5,000円 通院：日額3,000円

(3) 参加者は健康保険証を持参のこと。

11 個人情報保護法の対応

申込書に記載される個人情報は、山口県剣道連盟が実施する本大会の運営及びホームページへの掲載、報道に対する試合結果の提報等のため利用する。

12 ビデオ撮影等について

別添3参照

別添3

[ビデオ撮影等について]

県剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取り扱いについては次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- (1) 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数のものに公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、県剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- (2) 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- (3) 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償に関わらずこれを不特定多数のものに配付したり、またはインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散したりしないこと。ただし、県剣連から許諾を受けて行う場合はこの限りではない。

別記 剣道用具の規定

出場選手は、剣道用具について、下記事項を厳守すること。

1 竹刀の長さ、重さ、太さについては、下記「表1」、「表2」のとおり

表1 竹刀の基準（一刀の場合）

	対 象	対 象			
		中学生	高校生 (相当年齢の者も含む)	大学生・一般	
長さ	男女共通	114センチメートル以下	117センチメートル以下	120センチメートル以下	
重さ	男 性	440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上	
	女 性	400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上	
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上	20ミリメートル以上

表2 竹刀の基準（二刀の場合）

	対 象	大学生・一般		
		大 刀	小 刀	
長さ	男女共通	114センチメートル以下	62センチメートル以下	
重さ	男 性	440グラム以上	280~300グラム	
	女 性	400グラム以上	250~280グラム	
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上	19ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上	19ミリメートル以上

※ ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものは使用不可

2 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとうの直径値の測定方法(下図参照)



別紙1

全日本剣道選手権(男子)申込書

称 号	士	ふりがな	
段 位	段	氏 名	
生年月日	S・H	年 月 日 (歳)	令和4年11月2日時点
住 所	〒	電 話	— —
所属剣連	剣道連盟		
職 業	職業	会社等名称	

別紙1

全日本剣道選手権(男子)申込書

称 号	士	ふりがな	
段 位	段	氏 名	
生年月日	S・H	年 月 日 (歳)	令和4年11月2日時点
住 所	〒	電 話	— —
所属剣連	剣道連盟		
職 業	職業	会社等名称	

別紙2

全日本女子剣道選手権大会申込書

称 号	士	ふりがな	
段 位	段	氏 名	
生年月日	S・H	年 月 日(歳)	令和5年4月1日時点
住 所	〒	電 話	— —
所属剣連	剣道連盟		
職 業	職業	会社等名称	

別紙2

全日本女子剣道選手権大会申込書

称 号	士	ふりがな	
段 位	段	氏 名	
生年月日	S・H	年 月 日(歳)	令和5年4月1日時点
住 所	〒	電 話	— —
所属剣連	剣道連盟		
職 業	職業	会社等名称	